

第1章 市町村財政の推移と現状分析

第1部 普通会計

1、決算規模・決算収支

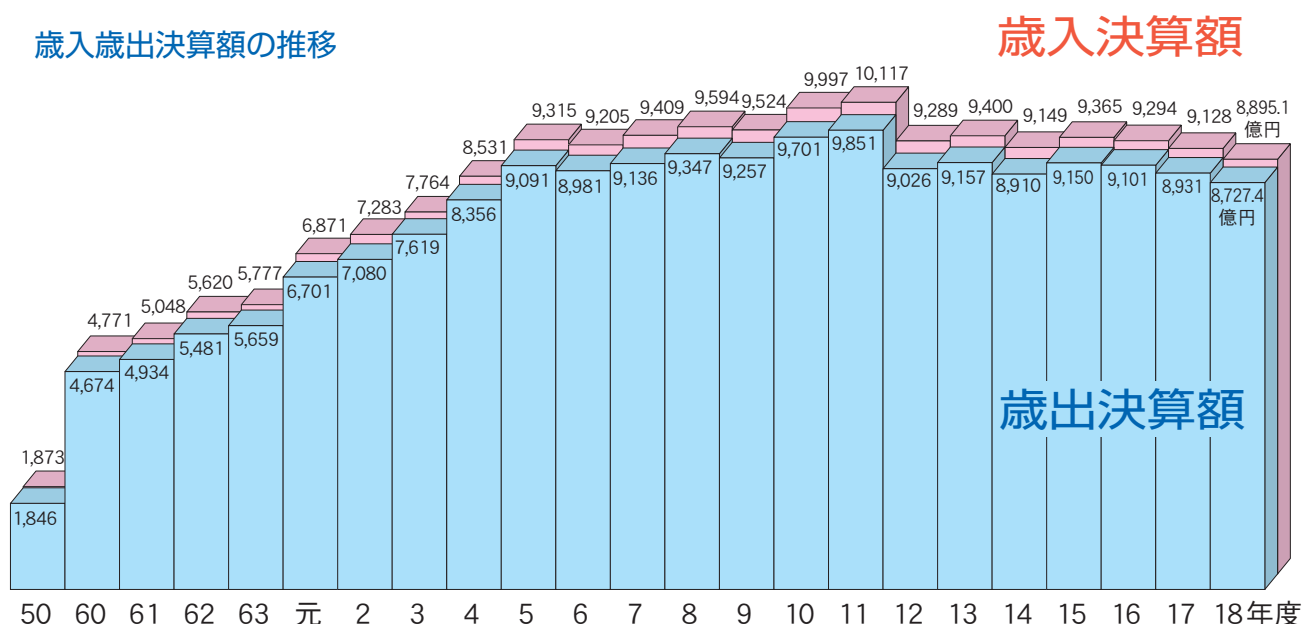
平成18年度の県内市町村の普通会計決算額は、歳入が8,895.1億円、歳出が8,727.4億円で、歳入・歳出ともに3年連続で減少しています。

実質収支は97.1億円の黒字となり、赤字の団体は前年度に引き続きありませんでした。

単年度収支は4.5億円の黒字となり、赤字の団体は36団体中19団体でした(前年度は20団体)。

実質単年度収支は、▲41.9億円と5年連続して赤字となり、赤字の団体は36団体中23団体でした(前年度は26団体)。

歳入歳出決算額の推移



決算収支の推移

